



ゆめは大きく

尾張旭市立
旭小学校
第9号
平成27年
1月23日

愛知県尾張旭市西の野町5丁目1番地

<http://www.owariasahi.jp/asahi-e/>

Tel 0561-53-2035

“夢は世界チャンピオン”

昨年9月の新聞に 錦織 圭 選手の小学校卒業文集の作文が載っていました。題名は「ぼくの夢」小学校時代の錦織選手は、運動神経は抜群だが穏やかでシャイで、自分から前に出るタイプではなかったそうです。その錦織選手が13歳からアメリカ留学。運動神経だけでは解決できない、いろいろな悩みや課題があったことでしょう。海外での体験を積むことにより「目標達成のために何をすべきか常に考えていた。メンタルが強くなった」のでしよう。



ぼくの夢

錦織 圭

この六年間で一番思い出に残ったことはテニスで日本一になったことです。練習で一所懸命やった結果が出たと思います。練習で全国選抜や全国小学生大会、全日本ジュニアの三つの試合で優勝しました。

一試合一試合を「絶対勝つぞ」と思ってやりました。そして「優勝」までいけた時は、すごくうれしかったです。

ぼくはテニスのラリーが長く激しく続くところが好きです。いろいろなコースに打ちわけ、深く打ったり短く打ったりします。チャンスボールがきた時、強いボールを打つのが好きです。決まった時はすごく気持ちがいいです。このショットがいっつも打てるように練習していきたいです。

試合に出ることや友達が増えました。友達が増えたおかげでいろいろな話をしたりいっしょに練習したりできます。それもテニスが好きなのからです。

これから先はこれにも負けないように、苦しい練習も絶対おきろゆめに全力でとりくんでいこうと思います。

夢は世界チャンピオンになることです。夢に向かって一歩一歩がんばっています。

錦織圭選手の「ぼくの夢」と題した小学校の卒業文集

だれもが子どもの頃には夢をもっていたことでしょう。夢をもつということは、目標に向かって今の自分を振り返り、自らの夢をかなえるために何をしていけばよいかを考え努力していくことにつながります。過去は変えられなくても、未来は自分の努力でどうにもなるものです。その未来が、子どもたちにはたくさんたくさんあります。夢が叶うか叶わないかはわかりませんが、夢を叶えようとする過程が、子どもたちの未来に生きてくるのだと思います。この一年、子どもたち一人一人が夢や目標をもち頑張っていけるような教育活動を進めていきたいと思っています。

今年もどうぞよろしくお願いいたします。

(木村 修)

お知らせ

☆ **書き損じはがき**の回収にご協力をお願いします。年賀状等で該当するはがきがありましたらお子さんを通して集めています。1月30日(金)までに持たせていただきたいと思っています。